

第十二回 貴族院民法中修正案外二件特別委員會速記録第二號

明治三十一年六月六日(月曜日)午後四時四十七分開議

○委員長(侯爵黑田長成君) ツレデハ是ヨリ始メマス此間法例ト民法ニ對シテ大體ノ御質問ガアリマシタカラツレバ繼續致シマス

○子爵曾我祐準君 如何ニモ浩澣ナ條數デアリマスノヲ片端ヨリ詳ハシク承ルト云フコトハ實際時間ガ許シマスマイト深ク察シマスガ又委員ノ一人トシテ大要ノ事ヲモ心得ズニ居リマシテハ相濟マヌコトデゴザイマスカラ誠ニ御面倒デゴザイマスガ民法ノ一番ニ在ル所ノ七百二十五條ノ所ニ就キマシテ伺ヒマスガ此「六親等内」ト云フコトガアリマスガ是ハ支那アタリデモ等親ノコトハ色々諸家ノ説モ違フサウデスガ何ゾ日本ニモ斯ウ云フモノガ極ツテアリマスカ又或ハ圖例ナドノヤウナモノガアリマスカ何ゾ圖例ナドノヤウナモノガ出來テ居リマスナラバ解釋ニ餘程便利ダラウト思ヒマス、ツレカラ尙伺ヒマスガ茲デ姻族ト申スハ何レ妻ノ族ヲ申スデアリマセウガ是モ今ノコトニ關係シテ居リマスガ此姻族ト申シマスストドウ云フコトニナリマスカ、夫レト服

忌令ト云フモノガ御一新ノ初デアッタカト思ヒマス武家服忌令ト云フテ公家服忌令ト武家ノトハ違ッテ居ッタカト思フ、ツレデ當分武家ノ服忌令ニ依ルト云フ御達ガアツタカノヤウニ思ヒマスガ武家ノ服忌令ト云フモノハ今モチヨツトシタ手帖ノヤウナモノニ載ッテ居リマスガ服忌令ハ勿論親等ヲ極メタモノ

デハアリマスマイガ一方カラハ服忌ニ依ッテ自ラ……服忌ノ深ク掛ルモノハ親等ガ厚イト云フ解釋カ出來ルヤウデスガ服忌ノ事ハ今度ノ此民法ニハ見エヌヤウデアリマスガ服忌ノ事ハドウナリマスガ此三箇條ヲ……

○政府委員(穂積陳重君) 今日ノ此民法ノ親等ノ數ハ方ハ第七百二十六條ニ出テ居リマスノデ即チ血統ノ親疎ニ依ッテ之ヲ數ヘル、是ガマア一番自然ノ親族ノ數ヘ方デアルト思ヒマシテ之ヲ採用致シマシタ、古來支那ノ例ニ依テモ矢張り五等親位マデヲ親族トシテアリマス、ツレデ此親等ノ數ヘ方ハ次ノ箇條ニ「世數ヲ算シテ之ヲ定ム」トアリマスカラ全ク自分カラ例ヘバ上ヘ上

リマスレバ親ヘ上ッテ一等親、祖父ニ上リマスルト二等親、曾祖父ニ上リマスルト三等ト斯ウ云フ譯ニ此一世毎ニ親等ヲ一ツ數ヘマスルノデ、ツレカラ此橫ノ方ヘ參リマスル所謂傍系親ナルモノノ數ヘ方モ矢張りツレト同ジコトデゴザイマシテ先ツ兄弟ハ同ジ親カラ出タモノデアリマスカラ親ニ一ト上リマシテ兄弟ニ二ト下リマス、ツレカラ兄弟ノ子即チ從子ハ又ツレニ一ヲ加ヘマシテ三、從子ノ子ハ四等親トナリマス

(子爵曾我祐準君「圖例ハアリマスマイカ」ト述フ)

圖例ハ簡單ナモノデアリマスカラアトデチヨツト書イテ御目ニ懸ケマス直グ出來マス、兎ニ角血統ノ出ル所マデ上リマシテツレカラ下リマス、例ヘバ伯父デゴザイマスト出ル所ハ祖父デゴザイマスカラ祖父マデ一、二ト上リマシ

テ三ト伯父ヘ下リマス、從兄弟ハ伯父ノ子デアリマスカラ從兄弟同士ハ又一等加ヘテ四等トナリマス、姻族モ同ジコトデ從來ノ我が親等ノ數ヘ方モ凡ツ是ニ合ヒマスガ、血統ノ遠近ニハ強チニ拘泥致シマセズニ家族中ノ尊卑ニ依ッテ五等親ガ書イテゴザイマスカラ全ク合フト云フ譯デハゴザイマセヌ、服忌ノ事ハ御説ノ通り唯今ハ武家ノ服忌令ニ依ッテ居リマス、矢張り親等ノ近イモノハ重ク掛ルト云フコトガ大體デハ左様デゴザイマス、ツレデ矢張り服忌令ノ解釋ニ依ッテ親族關係ノ定マリマスルコトモ餘程多ウゴザイマスカラ本案ニ於テモ服忌令ハ餘程此立案ノ參考ニハナリマシタ、併シ服忌ノ掛ルコトハ民法上ニ關シタコトデアリマセヌカラ服忌令ハ其儘存シテ置イテ此後モ服忌ハアノ令ニ依リマス積デアリマス

○子爵曾我祐準君 服忌ガサウナリマスナラバ今ノ二等親ヨリ三等親ノ方ガ服忌ガ重クナルト云フコトガ出來テ來ヤウカト思ヒマスガ、サウ云フコトハゴザイマセヌカ

○政府委員(穂積陳重君) サウ云フコトハ出テ參リマセヌ、唯同ジ四等親ノ中デ養子關係或ハ婚姻關係等ニ依テ同ジ親等ノ中ニ服忌ノ重イ輕イト云フコトガ出テ參リマス、ツレ等ハ是マデモ行ハレテ居リマス、五等親デモ同ジコトデ必ズ同等親ガ同服忌ト云フ譯ニハ參リマセヌ

○子爵曾我祐準君 繼父繼母等ニ對シテハ服忌ハ非常ニ輕イモノデアリマスガ矢張り此親等ノ數ヘ方デモ遠イモノニナリマスカ

○政府委員(穂積陳重君) 親等ハ同ジコトデ七百二十八條ニ繼父母ト繼子トノ間ハ親子間ニ於ケルト同一ノ親族關係ヲ生ズルト云フコトガアリマシテ親等ハ同一ニナリマスガ服忌ハ違ヒマス

○子爵曾我祐準君 是等ハ等親ト服忌ト非常ニ違フコトガ出テ來ヤウト思ヒマス

○政府委員(穂積陳重君) ツレハ是マデモ左様デアリマス

○小幡篤次郎君 丁度ソコデゴザイマスガ養子ニ參リマシタ者ガ養家ニ對シマシタ關係ト實家ニ對シマシタ關係ハ殆ト親等ノ區別ハ無シデゴザイマスカ

○政府委員(穂積陳重君) ツレハ血統上ノ關係ハ總テ違イハゴザイマセヌ、即チ養子ニ依ッテハ七百二十七條ニ依テ養子ト養親トノ間ハ血族ト同ジ關係ガ生スルノデ、養子ニ行ッタトモ實家トノ血族ノ關係ハ異動ガ生ジマセヌ、ツレ故ニ其間ノ關係ハ同ジコトニナリマス

○小幡篤次郎君 矢張りツレニ聯絡シテ居リマスガ親父ト申シマスモノガ養子ニ參リマシタ者デゴザイマストキニ……養子ニ參リマシタ人ノ子ト申シマスルモノガ實家ノ方ノ縁族ニ付イテモ伯父トカ何トカ申スヤウナモノガアル、養家ノ方ニ付イテモ同ジヤウナモノガアルト申ストキニ此後ニゴザイマ

ス親族會議ト云フトキニソレハ養家ノ方ヲ重ニ致シマスカ、矢張り實家モ同
シ關係ヲ持ツコトニナリマスカ、ドウ云フ區別ガアリマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 親等ハ唯今隣席カラ御答致シマシタ通り同ジニナ
リマスガ親族會議ノ議席ノコトニ付キマシテハ此案デハ或ル外國ノ例ノ如ク親
等ノ遠近トカ親族ノ種類ニ依ッテ區別ヲ立テマセズ、一ニ裁判所ノ見込ヲ以
テ適當ノ人ヲ選ブト云フコトニナッテ居リマスカラ唯今ノ關係デハ聯關シタ
問題トハナリマセヌノデアリマス

○加藤弘之君 モトハ等親ト言ッタノヲ今ハ親等トヒツクリカヘシニナッ
ノハドウ云フ譯デス

○政府委員(梅謙次郎君) 等親ト申シマスノハアレハ何等ノ親ト云フノデ親
族ノコトヲ云フノデアルト私ハ心得テ居リマス、是ハ親族ノ等級ト云フノ意
味デ親等ト申シマシタ、意味ニ變リハ殆トナイノデゴザイマス唯適用ハ少シ
違ヒマス、先刻臨席カラ申上デマシタヤウデアリマスガ今ノ何等親ト申シマ
スルモノハ是ハ間ニ文字ヲ入レテモ宜イノデ何等ノ親ト云フヤフニスルノデ
今度ノ親等ハ人ヲ云フノデアリナリ續キ合ノ有様ヲ云フノデアリマス

○加藤弘之君 ツレカラモウ一ツ服忌ノ事ガ出マシタガ服忌ノ事ハ是ニハナ
イガ服忌ノ事ハ西洋杯ハ少シ違フ、是ニナイト何ニツレハ出マスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 服忌ノ事ハ是ハ民法上ノ義務トカ云フコトニハ今
日既ニナッテ居リマセヌノデ或ハ公法上服忌ト云フモノガ認メテアリマス、
故ニ民法ガ出來マスレバ先刻御答致シマシタル通り服忌ト云フモノハ別ニ存
スルモノデアッテツレハ新ニ出來マセヌケレド現行ノ舊幕ナドニ定メラレマ
シタル服忌ニ據ルノデアリマス

○加藤弘之君 若シ是カラ改メルトスレバ勅令カ何カデ出マスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 其積デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 後ニ戻リマスガ七百二十五條ノ第三號ニ三親等ノ姻族ト
アリマス、是ハ妻ノ父トカ母トカ云フモノヲ申シマス積デゴザイマス

○政府委員(穗積陳重君) 三親等ト云フノハ妻ノ父母ソレカラ妻ノ祖父母、
ツレカラ妻ノ曾祖父母ガ這入ル、妻ノ兄弟モ這入リマス、妻ノ兄弟ノ子モ這
入リマス、妻ノ三等親ダケガ這入リマス

○委員長(侯爵黑田長成君) 一番初ノ七百二十五條カラ七百三十一條マデ御
質問ガアリマス

○名村泰藏君 此七百二十七條ニ分ッタ話デゴザイマスケレドモ是マデノ習
慣ガ養子ト言ヘバ男ヲ指シツレカラ必ス養女ト云フヤウナ習慣ニナッテ居リ
マシタガ唯養子デ養男養女ト云フコトガ是デ直キ通用シテ往キマセウカ、ド
ウデゴザイマセウカ、ソコヲ一ツ……是ニハ別ニ何モナイヤウニゴザイマス
○政府委員(穗積陳重君) 是ハ是マデノ習慣ニ分ケマスルトキニハ成程御説
ノ通り養男ト云ハスシテ養子ト云ヒ、女ノ時ハ養女ト云フヤウデゴザイマス
ガ之ヲ纏メテ云フトキハ矢張り養子ト云ッテ居ル畢竟他人ヲ子トシテ養フト云

フノデアッテ正シイ用井方ニ就キマシテハ此ノ如ク用井テアル例ガ法律ナド
ニモ昔カラアルノデツレデ殊更ニ養子女トカ養男養女ナドト云フ字ヲ使フノ
ハ如何ニモ面倒デゴザイマスカラ此通致シマシタ

○子爵松平乘承君 此七百二十七條ニ縁組ト云フコトガゴザイマスガ是ハ後
ニ詳シイコトガアルカ能ク讀ミマセヌカラ分リマセヌガ唯縁組ト申シマス
矢張り契約シタ時ニ據ルノデスカ、或ハ養子ニ貫ッタ時ニ據ルノデスカ、何
カ云フコトニナルノデスカ

○政府委員(穗積陳重君) 是ハ戸籍ヲ届出デマシタ時ニ成立ツコトニナリマ
ス

○名村泰藏君 七百二十八條ノ所ニ「繼父母ト繼子ト又嫡母ト庶子トノ間ニ
於テハ親子間ニ於ケルト同一ノ親族關係ヲ生ス」トアリマス、此處ニ於テ繼
子ヨリ私生子ノ方ガ一等親族ノ關係ガ……親シイヤウナンデアリマスガ此處
ニ私生子ト云フモノガゴザイマセヌガドウ云フ譯デゴザイマセウカ

○政府委員(穗積陳重君) 是ハ私生子ハ矢張り母カラ見マスルト本統ノ血族
デゴザイマスカラ別段ノ規定ヲ要シナイコトニ相成リマス

○子爵曾我祐準君 矢張り同條ニ繼父母トバカリアッテ繼祖父母ト云フモノハ
アリマセヌガ是ハ親族關係ノ中ニ這入リマセヌカ

○政府委員(穗積陳重君) 是ハ勿論親族ノ中ニ這入リマス、繼祖父母、繼曾
祖父母トズツ推シテ參ル積デゴザイマス

○加藤弘之君 嫡母ト庶子トハ固ヨリ血ガ續イテ居ラス、併シ嫡母ト私生子
トハ矢張り血ガ續カヌノデ……

○政府委員(穗積陳重君) 此私生子ニ對シテハ嫡母ト云フコトハ言ヒマセ
ヌ、全ク庶子ガアレバ言ッタコトデゴザイマス

○委員長(侯爵黑田長成君) ツレデハ次ニ移リマス、第二章第一節全部ヲ問
題ニ供シマス即チ七百三十二條カラ七百四十五條マデ……

○子爵曾我祐準君 七百三十二條ノ「戸主ノ親族ニシテ其家ニ在ル者及ヒ其
配偶者ハ之ヲ家族トス」ト云フコトガアリマスガ六等親外ノ者ハ其家ニ在
テモ家族トハ言ハレヌ譯ニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(梅謙次郎君) 第一項ダケデハサウ云フコトニ見ヘマスルノデハ
ツレデ二項ニ「戸主ノ變更アリタル場合ニ於テハ舊戸主及ヒ其家族ハ新戸主
ノ家族トス」トアル既ニ其家ニ居ル場合デスト第二項ニ這入ッテ參リマス

○子爵曾我祐準君 戸主ノ變更アリタルト云フコトハ戸主ガ代變リト云フコ
トデハゴザイマセヌカ

○政府委員(梅謙次郎君) 代變リニナリマセヌデモ新ニ家ヲ繼キマスル者デ
アリマスレバ民法ノ認メタ親族又ハ其者ノ配偶者デナケレバ同ジ家……家
ト云フモノハ無論無形ノモノデゴザイマス、同ジ家ニ這入ルコトガ出來ナイ
ノデツレヨリ外ノ者ガ這入ッテ居ルト云フナラバ前カラ這入ッテ居ル者ハツ

レハ舊戸主ノ家族デア

○子爵曾我祐準君 サウスルト厄介者トカ附籍トカ云フ者ハ何トナリマスカ
○政府委員(梅謙次郎君) アレハ今日ノ處ハ不明デアリマスガ附籍ト云フモ
ノハ本統ノ籍ニ入レタモノトハ申サレヌヤウデゴザイマス、ソレハ即チ今日
デハモウ家ハ別ナモノト云フコトニナラナケレバナルマイト思ヒマス、ソレ
カラ附籍ト至ッテ類シテ居ッテ例ヘバ養子ガ實方ノ親族ヲ自分ノ家ヘ引取ル
ナドト云フノハ立派ニ戸籍ヘ入レテアリマスガソレハ矢張り是デモ入レマ
ス、ソレハ親デアレバ一等親、其他兄弟、伯父、伯母若クハ姪、ソレハ二等
親三等親ノ家族ニナリマス

○子爵曾我祐準君 茲ニ實例ガアリマスガ、過日五條ト云フ家ガ男爵ニナリ
マシタ、是ハ勿論大變古イ家デ、矢張り南朝時分ノ家デアリマス、ソレガ六
代モ十代モ前ニ分レテ南條ト稱ヘテ肥後ノ國ニ居ル、五條ハ筑後ノ柳川ニ居
ル、ソレデ五條ガ華族ニナッタカラ華族ト稱ヘテ居ル、親等カラ言フタラ六
代モ七代モ立ッテ居ル、ア一云フノハ家族トハ見ラレヌ、別家ト見ル譯デス
カ

○政府委員(梅謙次郎君) 別家デゴザイマス
○政府委員(穗積陳重君) 附加ヘテ申シマスガ勿論唯今家族トナッテ居ル者
ハソレハ民法施行法ノ六十二條ニ「民法施行ノ際家族タル者ハ民法ノ規定ニ
依レバ家族タルコトヲ得サル者ト雖モ之ヲ家族トス」トアリマシテ唯今戸籍
デ家族トナッテ居リマス者ハ動サヌ積デアリマス

○子爵曾我祐準君 段々子ヲ産ンダリシタ者ハ……
○政府委員(穗積陳重君) 一度家族トナッテ居ル者ハ動シマセヌ
○政府委員(梅謙次郎君) 實際アルマイト思ヒマスガ念ノ爲メ民法施行法ニ
置イタノデス

○子爵曾我祐準君 七百三十二條ニ「戸主ノ親族ニシテ其家ニ在ル者及ヒ其
配偶者ハ之ヲ家族トス」トアリマス、是ハ言葉尻ヲ取ルヤウデアリマスガ女
戸主ノ時モ這入ルト思ヒマスガ其時ハドウ云フ鹽梅ニナリマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ「其」ト云フ字ヲ……少シク不明カハ知レマセ
ヌガ其家ニ在ル者及ヒ其者ノ配偶者ト云フ、ソレデゴザイマセヌケレバ七百
二十五條ノ規定ニ依ッテ戸主ノ配偶者ハ當然戸主ノ親族デ上ノ方ヘ這入ラナ
ケレバナラヌ、戸主ノ配偶者ノ中ニハ仰セノ如ク戸主ノ夫ト云フコトモアリ
マセヌケレドモ併シ家族ノ配偶者ニシテサウシテ配偶者ト云フ方ガ夫デア
ル、女戸主ノ入夫ニ對スル關係ノ如キモノハ此民法デハ認メマセヌ、戸主ダ
ケニ限ルノデアリマス

○子爵曾我祐準君 女戸主ハ認メラレナイト云フコトデアリマスガ「入夫ハ
其家ノ戸主ト爲ル但當事者カ婚姻ノ當時反對ノ意思ヲ表示シタルトキハ此限
ニ在ラス」ト云フコトガ七百三十六條ニナッテ規定シデアリマスガ是ハドウ
云フノデスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 家族ノ配偶者ガ男子デアルノハ婿養子デアルカ、
然ラズンバ娘ハ他ノ家ヘ這入ッテ仕舞フノデ娘、姪ノ亭主ガ這入ッテ來ルト
云フコトハ婿養子ノ外ハナイノデス

○名村泰藏君 七百三十四條ノ二項ノ所ニ「前項ノ規定ハ父母カ共ニ其家ヲ
去リタル場合ニハ之ヲ適用セス但母カ子ノ出生前ニ復籍ヲ爲シタルトキハ此
限ニ在ラス」此女房ノ所ニ養子ガ這入ッテサウシテ養子ト家ノ娘ト二人デ出テ
仕舞ッタ、其時ニハマア之ヲ適用セヌ、其娘ガ家ニ出生前ニ復籍シタルトキニ
ハ其家ノ子供ニナルト云フコトト思ハレマスガ、母ガ子ノ出生前ニ復籍ヲ爲
スト云フノハ家ノ娘デアッタ時ニ設ケタ時分ノ子ト一ツモノデアルト思ヒマ
スガ若シ二人共養子デアッタ婿モ餘所カラ來タモノ、娘モ餘所カラ來タモノ
デアッタ其時二人デ適ゲテ仕舞ッタト云フ場合ニ於テ其娘ガドウカシテ其實
家ニ復籍シタルトキニハ其實家ノ籍ニ這入ルト其實家ノ子ニナルト云フ譯ニナ
ルノデアリマスカ、ドウデゴザイマス

○政府委員(梅謙次郎君) イエ、サウデハゴザイマセヌ、是ハ復籍ト申シマ
スト成程御尋ノヤウナ疑モ起ルカ知レマセヌガ無論是ハ但書デアリマスカラ
本文ヲ見テ設ケタ規定ト認メナケレバナリマセヌ、シテ見ルト父母ガ共ニ其
家ヲ去リタルトキニハ之ヲ適用セヌト云フノガ本文デアリマスカラ復籍ト云
フノハ當然此場合ノ復籍ト見ナケレバナリマセヌ、サウ致シマスドウ云フ
場合ニ是ガナルカト云フト先キノ離婚ノ所ノ規定ノ婿養子、第八百十三條ノ
第十號デアリマス、是ニ婿養子縁組ノ場合ニ於テ離婚アリタルトキ又ハ養子
ガ家女ト婚姻ヲ爲シタル場合ニ於テ離婚若クハ縁組ノ取消アリタルトキニハ
離婚ノ訴ヲ提起スルコトヲ得ルトアリマシテ尙ホ是ハ縁組ノ取消若クハ離婚
ノ訴ト同時ニ此事ハ訴ヘラレルト云フコトガ八百十八條ニ規定シデアリマ
ス、ソレ故ニ實際ニ七百三十四條ノ第二項ノ適用ノアルコトハ本文ノ方ハ無
論廣イノデ是ハ養子ニ嫁ヲ貰ッタノニハ適用ガ廣イノデ、ソレデナケレバ減
多ニ其家ヲ去ルト云フコトハアリマセヌ、ソレカラ家女ト婚姻ヲ致シタル場合
婿養子デモ後ニ婚姻シタル場合ハ同ジデアリマスガ此場合デアリマスト離婚ヲ
スルト離婚モ協議デ離婚シタル場合ノデアリマスガ此場合デアリマスト離婚ヲ
求スル、ソレカラ訴ニ依ッテ離婚ヲ請求シマスル場合ナラバ其訴ニ對シテハ
此第二項ノ適用ハ受ケナイ、サウデナク後カラ離婚ヲ理由トシテ離婚ヲ請求
シタルト云フ場合デアルト其結果ハ母ダケハ親元ニ歸ヘル、即チモトノ家ニ歸
ヘル、其場合ニ此但書ノ適用ガアルノデス

○名村泰藏君 二人デ出マシテ其女ガ其實家ニ歸ッタ場合ハ如何ニナリマス
カ

○政府委員(梅謙次郎君) 其場合ハ本條但書ノ適用外デ矢張り本條ノ第二項
ノ本文ガ條ル切リデ但書ハ條ラヌ、復籍ハ去ッタ家ニ這入ルト云フ意味デ使
ヒマシタ

○名村泰藏君 サウシマススト二人外カラ這入ッテ來テ二人デ出タルトキニハ其

子ハ其嫁ガ離婚ナラ離婚ヲシテサウシテ其娘ハ實家ニ歸ラタト云フ場合ニ
……出生前ニツレガ實家ニ歸ラタト云フトキニハ其子ハドウ云フ筋ガ立ッテ
行キマスデゴザイマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ父ノ家ニ歸リマス

○子爵曾我祐準君 七百三十三條ノ所ニ「入ル」ト云フ字ガ二ツアリマスガ、
是ハ父ノ家ニ入ルト云フノハドウ云フコトデスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ生レマスルト直グ父ノ家ニ這入ル、即チ父ノ
家ノ家族ニナル、多クノ場合ニハ家族デアリマスガ併シ腹胎中親ノ死ンダヤ
ウナモノハ直ク戸主トナリマス、即チ其家ノ戸主ニナルト云フ意味デアリマ
ス

○三好退藏君 此第七百四十四條ニ「法定ノ推定家督相續人ハ他家ニ入り又
ハ一家ヲ創立スルコトヲ得ス」ト云フコトガアリマスガ此何ハ外デ能クアリ
マスカ知リマセヌガ末家ガ本家ヲ相續スルニハ今日マデノ所デモ戸主デモ本
家ヲ相續スルコトガ出來ルヤウナ習慣ガアル、アノコトハ外ノ所ニアリマス
カ

○政府委員(梅謙次郎君) 本條ノ但書ニゴザイマス

○男爵小澤武雄君 此本家分家ト云フコトガアルノデスガ本家ト分家ト云フ
コトハドウ云フ所デ認メルコトガ出來ルノデアリマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 先ッ甲ト云フ家ガアリマシテ其甲ノ家ノ家族ト
ナッテ居リマス者ガ分レテ新ニ家ヲ創立スルト致シマスルトツレガ則チ分家
トナリマス乙ノ家ハ甲ノ家ノ分家トナリ甲ノ家ハ乙ノ家ノ本家ト云フコトニ
ナリマス

○男爵小澤武雄君 ツレハ分ッテ居リマス、何代前カラモ分家ト云フコトガ
アレバ分リマスケレドモ丁度一體ノ本家ガアッテ其次男ト云フ者ガ分レタ時
ハ分家デアルケレドモ其大家ト云フモノヲ本家トスルト云フコトモアル、ツ
レ等ハ中々本家ト分家ト云フコトガ分ラヌ、徳川ニハ既ニサウ云フ變例ガア
ルカラ何代前ト云フコトハ人ノ家ノ系圖ガ分ルモノモ分ラヌモノモアッテ其
見分ケノ分ラヌモノガアラウト思ヒマス

○政府委員(梅謙次郎君) 其場合ハ法律問題トナリマシテ致方ガゴザイマセ
ヌノデ若シ乙ノ家カラ甲ノ家ヲ相續シヤウト云フ場合例ヘバ本條ノ場合デ本
家相續ノ理由デナケレバ家督相續人ヲ先キハ入レルコトガ出來ヌト云フコト
ニナッテ居ッテ甲ノ家ハ乙ノ家ノ本家デアルト云フコトノ證據立ガ出來ナケ
レバ本家ヲ相續スルコトガ出來ヌコトニナリマス、其疑ガアレバ出來ナイ

○子爵曾我祐準君 七百三十六條ニ「女戸主ガ入夫婚姻ヲ爲シタルトキハ入夫
ハ其家ノ戸主ト爲ル」是ハ分リマスガ「但當事者ガ婚姻ノ當時反對ノ意見ヲ
表示シタルトキハ此限ニ在ラス」ト云フト女主人ニ男ノ御婚サンガ居ッテ英
吉利ノ女王ノヤウナ鹽梅デスナ、ツレハ矢張家族ナンデスナ、ツレ
ヲ何ト申シマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) ツレハ今日デモ矢張入夫ト申シマス

○子爵曾我祐準君 家ヲ繼イデ居ラヌデモ左様デスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 左様デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 其人ノ戸籍ノヤウナモノハ女房ノ所ニ附ケテ置キマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 女房ノ家族ト云フコトニナリマス

○子爵曾我祐準君 是ハ是マデ日本ニゴザイマシタラウカ

○政府委員(梅謙次郎君) 左様デゴザイマス、今日モ認メデアリマス

○小幡篤次郎君 第七百三十五條ノ「私生子ガ母ノ家ニ入ルコトヲ得サルト
キハ一家ヲ創立ス」トゴザイマスノハ此一家ヲ創立スト云フノハ唯戸籍面ニ
入ッテ出來ルノデゴザイマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) ツレハ形カラ申シマスルト戸籍面ダケノヤウデゴ
ザイマスガ其結果トシテアトカラ戸主家族ノ關係ヲ生スル基礎ニナリマスカ
ラ決シテ戸籍面ダケノコトデハナイノデゴザイマス、兎ニ角私生子ト云フノ
ハ唯母ダケガ知レテ居ル子デゴザイマス、ツレガ母ノ家ニ入りタイト思フテ
モ戸主ガ同意ヲ致シマセヌケレバ這入レナイト云フコトニナッテ居リマス、
サウ致シマスツレ這入ル所ガアリマセヌカラ餘義ナク新ニ家ヲ創立スル者ト見
マシテ即チ新ニ戸籍ヲ造ルコトニナリマス

○小幡篤次郎君 其様ニ思ヒマスガ、是ニハ相應ノ財産モ勿論ナイダラウト
思フ、故ニ一家ガ別ニ出來マシタ所デ養フ人モナケレバ一軒ノ戸主デアッテモ
誰モ知リ人ガナイト云フコトガ出來サウニゴザイマスガ

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ實際ニアルノデ、母ノ知レテ居リマスコトデ
アリマスカラ母ガ養フベキデアル、家族デナクテモ戸主デナクテモ親子ノ間
ニ互ニ養フ義務ガアリマスカラ母ノ養フ義務ガアリマスガ母ニ養フ實力ガナ
ケレバツレハ育兒院トカ何トカ云フ所ニ這入リマス、尙ホ一ツ御注意マデニ
申上置キマスガ多クノ私生子ハ産レ子デアリマスガ稀ニハ大キナ子デアアルコ
トモアリマス、棄兒ナドニナッテ參リマスト大キクナルマデ母ガ知レナイノ
デ育兒院カ河カ慈善家ノ手デ育テマシテサウシテ後ニ母ガ出テ來テアレハ私
ノ子デゴザイマスツレ云フコトモアレバサウ云フトキハ一本立ノ人間ニナッテ
居ルコトモアリマス

○子爵松平乘承君 唯今曾我サンカラ御尋ネニナッテ「女戸主ガ入夫婚姻ヲ爲
シタルトキハ」云々ト七百三十六條ニゴザイマスネ、ツレデ若シ女戸主デア
レバ、其入夫ト云フモノハ初メノ親族ト云フ中ノ配偶者ニ這入ルノデゴザイ
マスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 左様デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 女ガ餘所ノ家ニ嫁シテ居ッテサウシテ子供ガ出來テサウ
シテ再ビ今度再嫁シマシテ連レ子シテ來ル者ガ隨分アルモノデゴザイマス、
其連レ子ノ爲ニ後ノ母ノ夫ノコトハ何ト申シマス

○政府委員(梅謙次郎君) 其連レ子ト申スモノハ母ノ夫ガ子トシテ認メルト

云フコトデゴザイマセヌケレバ法律上ハ唯姻族ニ止マリマス

○子爵曾我祐準君 母トノ關係ハ親子ノ關係ヲ持ッテ居リマス

○政府委員(梅謙次郎君) 養子トスルカ何ト云フコトガゴザイマセヌケレバ夫トノ間ニ親子ノ關係ヲ生ジマセヌ唯妻ノ姻族デアルト云フダケニ止マリマス、姻族トシテ三等マデハ親族デゴザイマスカラ……

○名村泰藏君 是マデ繼子ト云フモノハ能ク母ノ連レ子トカ或ハ夫ノ連レ子ヲ能ク繼子ト云ッテ居ッタノデアリマスガ此法典ハ何等ノ理由デ繼子ト云ハナイノデアリマス

○政府委員(梅謙次郎君) 實際ハサウ云フ者ヲ繼子ト申シテ居ッタカモ知レマセヌガソレハ法律上ハ繼子トシテナカラウト思ヒマス、今回デハ法律上ノ繼子ト申シマスルモノハ即チ例ヘバ入夫ノ場合デアリマスレハ則チ其女戸主ノ子ハ無論繼子デゴザイマス、ソレカラ妻ガ死ニマシテ後妻ヲ貰ヒマスルト云フト其後妻トソレカラ先妻ノ子トノ關係ガ即チ繼子ノ關係、唯今仰セニナリマシタヤウナノハ一般ニハ繼子ト申シテ居ルヤウデアリマスガ併シ法律上ノ繼子デハナイト思ヒマス

○小幡篤次郎君 此第七百四十二條ニゴザイマスル離籍ト申シマスルモノハ從前ゴザイマシタ勸當ト申サウナモノニ稍、似寄ッタモノデゴザイマスガ戸籍法ノ中ニ有ルヤウデスガ矢張り勸當ト云フモノノ變化シテ參リマシタ譯デゴザイマス

○政府委員(梅謙次郎君) 此離籍ハ稍、勸當ニ類シテ居リマス、是ハ戸籍面制裁ト云フコトニ今度ハ致シマシタ

○子爵曾我祐準君 此七百四十四條ノ所ヘ行キマス「法定ノ推定家督相續人ハ他家ニ入り又ハ一家ヲ創立スルコトヲ得ス」トアリマスガ尤モ但書ニ「本家相續ノ必要アルトキハ此限リニ在ラス」ト云フ取除ガアリマスガ隨分惣領子デモ金持ノ家ニハ遺ルナド云フコトガ有ルヤウデスガソレナコトハ今度ハモウイケナイコトニナリマス

○政府委員(梅謙次郎君) ソレハイケナイト云フコトニハナッテ居リマセヌ、ソレハ廢嫡ノ手續ヲスレバ宜シイ、併ナガラ唯今ノヤウナ事ヲ正當ノ理由ト見ルヤ否ヤト云フコトハ事實問題デアリマス、私ナドハ無論正當ノ理由ト見テ宜カラウト思フ、此箇條ニ明ニサウ云フ場合ヲ認メルト云フコトヲ書カウト云フ考モアリマシタガ、是ハ矢張り廢嫡ノ方ニシタ方ガ宜カラウト云フノデ九百七十五條ノ規定ニ讓リマシタノデ第九百七十五條ノ第一項ノ方ニハ極ツタ原因ヲ一ツ掲ゲマシテ第二項ニハ「此他正當ノ事由アルトキハ被相續人ハ親族會ノ同意ヲ得テ其廢除ヲ請求スルコトヲ得」ト云フコトガアリマス、親族會議ノ上デ其事ハ出來ルヤウニナッテ居リマス、今ノヤウナノハ之ヲ含ムト云フノハ貧乏ナ家ハ惣領ガ立派ナ家ヘ行ケバアトハ榮エテ行ケカラ正當ナ事由ト見ラレルノデアリマス

○政府委員(穗積陳重君) 是ハ畢竟裁判官ノ判斷デゴザイマス

○委員長(侯爵黑田長成君) 第二節第七百四十六條カラ第七百五十一條マデ
○子爵曾我祐準君 七百四十六條ニ「戸主及ビ家族ハ其家ノ氏ヲ稱ス」是ハ隨分武家ナドデハ次男苗字ト云フモノガアリマシテ筑紫弘賢ノ子孫ナドハワレハ一子相傳デ惣領ダケデ次男ハ岡ト云フノヲ名乗ラスル、アンナノハドウナリマス

○政府委員(梅謙次郎君) 今度ハサウ云フモノハ認メマセヌ積デアリマス
○加藤弘之君 此七百四十九條ニ「家族ハ戸主ノ意ニ反シテ其居所ヲ定ムルコトヲ得ス」ソレカラ「家族カ前項ノ規定ニ違反シテ戸主ノ指定シタル居所ニ在ラサル間ハ戸主ハ之ニ對シテ扶養ノ義務ヲ免ル」是ハドウ云フコトデゴザイマス、ドウモ此家族ガ尊屬トアッテ親ダトカ祖父母ダトカ云フトキニハ是ハ隨分酷イヤウナ規定デアリマスガ……

○政府委員(梅謙次郎君) ソレハ誠ニ御尤デアリマスルガドウモ此戸主權ト云フモノハ親ニ對シテモ矢張りハレヌデハイカヌノデ戸主家族ノ關係カラシテ或ル命令ヲ戸主ガ家族ニ與ヘルコトニナリマシタナラバ親デモドウモ致シ方ガナイ、唯親ガ子ニ對シマスル所ハ親權ノ規定ガアリマシテ此親權ノ規定ノ方デ以テ夫々規定シテアリマス、ソレカラ第二項ノ制裁ノ方デアリマスガ是ハ戸主トシテハ扶養ノ義務ヲ免レマスガ今度ハ矢張り親トシテハ扶養ノ義務ガアル、是ハ戸主ノ扶養ノ義務ノ方ヨリ子ガ親ヲ養フト云フ方ハ重ク見テ居ル、戸主トシテハ扶養ノ義務ヲ免レテモ矢張り子トシテハ固ヨリ扶養ノ義務ヲ負ハナクテハナリマセヌ

○政府委員(穗積陳重君) 第九百五十五條ニ其事ガアリマス

○名村泰藏君 七百五十條デ「家族カ婚姻又ハ養子縁組ヲ爲スニハ戸主ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス」此場合ニ於テ親父ハ隱居シテ居ル、戸主ハ親父ノ惣領息子ガ戸主ニナッテ居ル、其家族ガ婚姻スル場合ニ於テハ此實父ノ隱居シテ居ル親父ノ承諾ハ得ヌデモ宜イ譯ニナリマスガ矢張り親父ノ同意モ得ナクテハナラヌ、戸主ノ同意モ得ナクテハナラヌト斯ウ云フコトニナリマス

○政府委員(梅謙次郎君) ソレハ矢張り兩方ノ同意ヲ得ナクテハナラヌコトニナッテ居リマスガ親トシテハ許可ハ男子三十歳女子二十五歳マデ、戸主トシテハ生涯デアリマス

○名村泰藏君 戸主トシテノ同意ハ三十歳ヲ超エテモ入りマス

○政府委員(梅謙次郎君) 入りマス

○委員長(侯爵黑田長成君) ソレデハ第七百五十二條カラ第七百六十四條マデ三節ダケヲ……

○子爵曾我祐準君 此隱居ト云フモノハ今マデノ普通ノ隱居ト云フモノトハ違フヤウデアリマスガ三歳デモ隱居ト云フモノガアリ又當主ノ四十ヤ五十ノモアリ得ルコトガ出來サウデアリマスガサウデアリマセウカ

○政府委員(穗積陳重君) 本案ハ現今ノ隱居トヒドク違ヒマセヌ積リデゴザイマス、第七百五十二條ニ依リマスト年齢ノ制限ガ六十年トナッテ居ル、ソレ

カラ次ノ箇條ニ依リマシテハ疾病其他ノ事由ニ因ッテ戸主タル務メヲ爲スコトガ出來ナイ場合ニ於テ特別ニ裁判所ノ許可ヲ得テ隱居ヲスルト云フコトガ出來ルト云フコトニナツテ居ル、併シ隱居ノ場合ニハ必ズ其後トヲ繼グモノハ家督相續人ト云フモノガアルカラ家督相續人ガ第一ニハ直系昇屬デアツテツレデ今ノ場合ニハ家督相續人ヲ指定スルコトニナツテ居ル、直系昇屬デアツテ戸主ガ成年デアルモノデアルカラ到底ツレハ出來テ來ナイ、唯親族ガアツテ法律ニ定メタル相續人ヲ指定スル場合ダケニ或ハ七百五十三條ノ場合ハ隱居シタモノヨリハ年長者ガ後トヲ繼グコトガアリ得ル、併シ是ハ日本ニ昔カラアルコトデ……

○子爵曾我祐準君 七百五十五條ニ「女戸主ハ年齢ニ拘ハラズ隱居ヲ爲スコトヲ得」トアルカラドウカシタトキニハ生レ立ノ女戸主ガ出來テ三ツカ四ツデ隱居スルコトガ出來ヤウト思ヒマスガ、サウ云フコトハアリマセヌカ

○政府委員(穂積陳重君) 此隱居ト云フコトハ自分ガ居出スル行爲デアリマスカラ他人ノ意見ニハ依ラナイ、即チ他人カラ押込メテ隱居ヲスルトカ云フコトハ本案ニハ極ク弊害ノ多イコトト思フテ認メテ居リマセヌ、ツレカラ三ツカ四ツノ女戸主ガ隱居スル場合ハ出來テ參リマセヌ

○加藤弘之君 七百五十四條ニ「戸主ガ婚姻ニ因リテ他家ニ入ラント欲スルトキハ前條ノ規定ニ從ヒ隱居ヲ爲スコトヲ得」トアリマスガ斯ウ云フ隱居ガ今モアルノデスカ、隱居ト云フ譯デモナイヤウデアアルガツレハアルノデスカ

○政府委員(穂積陳重君) ツレハ矢張り實際現今モアリマスノデ併シ戸主モ矢張り是ハ女戸主ノ場合デナクテハ起リマセヌ、男戸主ガ婚姻ヲ致シマスルト女ノ方ガ其家ニ入りマスカラ全ク問題ガ違ヒマス、女戸主ガ他ニ嫁キタイコトガアルト是モ他ニ家族ガアリマスルト向フカラ入夫ヲ致シテモ宜シウゴザイマス、他ノ戸主ト結婚シタイコトモ出來ルサウスルト自分ノ方ヲ隱居名義ニシデアリマス

○加藤弘之君 今デモアリマスカ

○政府委員(穂積陳重君) 今デモ女戸主ト男戸主ト結婚シヤウト思ヘバ女戸主ガ隱居トナル唯今隱居ハ誠ニヤサシイノデゴザイマス

○名村泰藏君 七百六十四條ヲチヨツト御尋子シマスガ「戸主ヲ失ヒタル家ニ家督相續人ナキトキハ絶家シタルモノトシ」トアリマスガ一體此養子法ガ置カレテアルノツレカラ今日マデノ習慣ニ依ツテ見マスルト其家督相續人ガナイト云フト親戚モナイト見ナクテハナラヌ、其時分ニハ今日ノ習慣ハ朋友ヤラ知人ヤラ集ツテ養子ヲ立テルト云フ様ナ今日マデノ習慣ニナツテ居リマスノデアリマスガイキナリ茲ニ養子法モ設ケテアリナガラ家督相續人ガナイトキニ絶家シタルモノト見ルト云フコトハ少シヒドクアリマスマイカト思ヒマスガドンナモノデアリマスガ、法律ヲ立テル以上ハ斯ウ立テナケレバナラヌト云フ御考デアアルノデスカ

○政府委員(穂積陳重君) ツレハ何レ戸主ガナクナリマシテ家督相續人ガナ

イトキハ絶家スルコトハ當然ノコトデアリマス、此養子ヲ致スト云フコトモ遺言デモ養子ヲスルコトガ出來ルコトニ相成リマス、ツレデ又家督相續ノ順序ハ大概法律デ茲ニ極メテ置カヌノデアリマス、併ナガラ家督相續人ト云フモノハ法律デ極メタノガアリマセヌト云フト家督相續人ヲ選定スルト云フコトガアリマスガ併ナガラ家督相續人ヲ選定致シマスル如キ場合ハ固ヨリ他人ヲ家督相續人トシタイト云フコトデアリマスカラ其者ガ承諾ヲシマセヌトテ強テ家ヲ繼ガセルコトハ出來ナイ、サウ云フ時ハ家督相續人ガ出來テ來ナイ場合ガ随分是マデモアリマス、其場合ニハ勿論絶家スルノ已ムヲ得ヌコトニ立至リマスノデ……

○名村泰藏君 サウスルト相續人ノ缺亡トカ何トカ云フコトハアスコノ取扱ニナツテ往クノデアリマスガ

○政府委員(穂積陳重君) 左様デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 隱居ト云フ名ハ一遍家ヲ繼イデ其家ヲ他ニ讓ツタ者ノ名稱ニナリマスデゴザイマス、サウシテ他ノ家ヲ繼イダラ一遍人ノ家ヲ繼イデモ他ノ家ヲ繼ゲバツレハ隱居トハ稱ヘナイノデゴザイマセウナ

○政府委員(穂積陳重君) 其者ガ他ノ家ニ這入リマシタナラバ隱居ト云フコトハアリマセヌ、其戸主カラ對シマスレバ隱居デアリマスシ戸主タル資格ヲ退イタ家ニ居リマスレバ勿論隱居トハ云ハレマセヌ

○子爵曾我祐準君 一遍家ヲ繼イデ其家ヲ人ニ讓ツタ者ハ隱居デスナ

○政府委員(穂積陳重君) サウデス

○男爵(小澤武雄君) 此七百五十四條ノ一項ニ「戸主ガ婚姻ニ因リ他家ニ入ラント欲スルトキハ前條ノ規定ニ從ヒ隱居ヲ爲スコトヲ得」トアリ、ツレカラ二項ノ方ニ「戸主カ隱居ヲ爲サスシテ婚姻ニ因リ他家ニ入ラント欲スル場合ニ於テ戸籍吏カ其居書ヲ受理シタルトキハ其戸主ハ婚姻ノ日ニ於テ隱居ヲ爲シタルモノト見做ス」トアルガ此區別場合ガアリマセウ、チヨツト分リ兼ネマスカラ……

○政府委員(穂積陳重君) 是ハ固ヨリ甲ノ家ノ戸主ト乙ノ家ノ戸主ト結婚ヲシテ兩方ガ夫婦ニナツテ居ルコトハ日本ノ風習デ出來マセヌカラ第一項ノ規定ガアル、併シ若シ隱居モ致シマセヌサウシテ婚姻届ヲシタ其隱居ノ手續ヲ履マスシテ隱居居ヲシタ場合ニハ戸主トシテハ他家ニ入ルコトハ出來ナイカラ隱居ヲ無効トスルカ又ハ婚姻無効ノ取消ヲスルカドツチガ重イカト云フトツレハ寧ろ婚姻ヲ解クト云フコトハヒドイコトデアアルナラバ隱居シタモノト法律デ取扱ッテ仕舞ウト云フコトハ規定ナンデス

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ第二項ノ場合ハ間違ノ場合デナケレバ起ラヌ受理シテハナラヌノデスカ、戸籍吏ガ若シ受理シタキトキハ今ノヤウナコトニナリマス

○子爵曾我祐準君 矢張り本條デゴザイマス「前條ノ規定ニ從ヒ隱居ヲ爲スコトヲ得」トアリマスガ他家ヘ入ルノハ元ト戸主ガ婚姻ニ因ッテ人ノ家ニ入ル

爲デアリマスカラ隠居ト云フコトヲ附ケヌデモ宜ササウナモノデスガドウ云フ譯デスカ「前條ノ規定ニ從ヒ隱居ヲ爲スコトヲ得」ト云フノハ元トノ家ニ對シテハ隱居ダケレドモ夫レガ長ク續カヌ他家ヲ繼グト隱居デハナイ

○政府委員(穗積陳重君) 色ミノ關係カラ隱居ニシナイトイケナイ、一度戸主タル資格ヲ止メナイト戸主デ嫁入ヲスルノハ不都合デス

○子爵曾我祐準君 此場合ハ隱居スル爲ノ場合デハナイデスカ、婚姻スル爲ノ隱居デアリマスナ

○男爵吉川重吉君 何ンデゴザイマス、調査會デハ隱居制度ノ存廢ニ付テ御議論ニナツテ居リマス

○政府委員(穗積陳重君) 一二斯ウ云フモノハ要ラナイト云フ議論ヲ聞キマシテゴザイマスガ隱居ヲ廢サナケレバナラヌト云フヤウナ議論ハ立派ナ大變ニ長イ間續キマシタヤウナ議論ニハナラヌ、隱居論ト云フモノハアリマレタ

○子爵曾我祐準君 七百六十三條ニ「戸主カ適法ニ廢家シテ他家ニ入リタルトキハ其家族モ亦其家ニ入ル」ト云フコトガアリマス「家族モ亦其家ニ入ル」ト云フノハ親族デハ六親等、此家族ガ戸主ト一緒ニ他家ヘ這入テ行ク時ニハ其家族トナリマス

○政府委員(穗積陳重君) 左様デス、新タノ家ノ方ノ戸主ノ家族ニナリマス

○子爵曾我祐準君 親等ハドンナ等級デモ家族デアリマス

○政府委員(穗積陳重君) 左様デス

○委員長(侯爵黑田長成君) 夫デハ第三章第一款……

○子爵曾我祐準君 七百六十五條ニ男女ノ婚姻ノ年ヲ規定シテアリマスガ是ハ此間ノ御説明ノ時ニモ日本ニハ是位ガ適當ダト認メタト云フヤウナ御説明ガアツタヤウデシタガ現在ハドウナツテ居リマス

○政員委員(梅謙次郎君) 唯今現行ノ定メハナイ夫レデ色ミ各府縣ナドカラ伺ヒガ出テ居リマス、夫レニ對シテ中央政府ノ指令ハ何時モ民法制定ニ至ルマデハ幾ツノ者デモ年齢ニ拘ラズ婚姻ヲ爲スコトヲ得ルト云フノデ實際乳呑兒デ婚姻ニナツテ居ルト云フノガ戸籍面デハアリマス

○子爵曾我祐準君 何處ニカゴザイマスカ知リマセヌガ日本ノ此法典ノ趣意デハ從兄弟ハ婚姻ヲ許ス、伯父姪ハイケナイ、夫カラ先代ノ兄弟ト云フモノハ何モ問ヘハアリマセヌカ

○政府委員(梅謙次郎君) 仰セノ通りデゴザイマス七百六十九條ト七百七十條デ即チサウ云フコトニナツテ居リマス、七百六十九條ノ方デハ三親等ノ傍系血族ノ間デハ婚姻ヲナスコトハ出來ナイ、サウスルト伯父姪、伯母甥ト云フモノハ三親等デゴザイマス、從兄弟ハ四親等デゴザイマス

○子爵曾我祐準君 先代ノ兄弟ハ構ヒマセヌト云フコトニナリマス

○政府委員(梅謙次郎君) サウナリマス

○子爵曾我祐準君 七百七十二條ノ「子カ婚姻ヲ爲スニハ其家ニ在ル父母ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス」トアリマス、其家ニ在ル父母ト在ラサル父母ト云フ

ノハ戸籍ノ話デゴザイマス、或ハ他デ生レテ父母デハアルケレドモ他人ノ父母ニナツテ居ッタカ或ハ離縁シテ實際切レテ居ルト云フノガ「家ニ在ラサル」トナツタラ宜シイノデゴザイマス

○政府委員(梅謙次郎君) 其通りデゴザイマス

○名村泰藏君 大體ノ所デ御尋ネスルガ本當カモ知レマセヌガ此禁治產ト失踪ノ法ハ民法中ニ見ヘマセヌガ別ニ御指ヘニナリマス

○政府委員(梅謙次郎君) 夫ハ二十九年ニ發布ニナリマシタ第一編ノ方ニゴザイマス

○三好退藏君 七百六十七條「六箇月ヲ經過シタル」ト云フノデゴザイマスガ是ハ外國ニハ矢張り此月ノ數ニ付テ論ガアルヤウデアリマスガ夫ハ六ヶ月デ宜イト云フコトハ何カ據所ガアリマス

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ醫科大學ノ調べニ據リマシタ外國ノハ區々ニナツテ居リマス所ガ外國ノモノハ沿革上ニハ幾分カ道德上ノ理由カラドウモ夫ガ死シタ日ヲ待ツテ婚姻ヲスルノハ道德ニ反スルト云フノガ沿革上アリマス夫デ十ヶ月ト云フノハ大分多イ、併ナガラ今日ニナリマシテハ其理由ハ立法者ガ餘リ見タモノト學者ハ論シマセヌデ重モニ胤ノ混ズルコトヲ厭フト云フコトニナツテ居リマス、是理由カラ參リマスルト醫科大學ノ調べ六ヶ月ナラ大丈夫ト云フコトデアリマス、是ハ舊法典ト同ジニナツテ居ル積リデアリマス

○小幡篤次郎君 此取消ノ日ト云フコトハ……

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ先キニ段々規定ガ出テ居リマスガ、婚姻ノ中デ例ヘバ年齢ガ足ラヌトカ總テ此所ニ掲ケテアル條件ヲ滿シテ居リマセヌト後トカラ取消スコトガ出來ルノデ、普通ノ場合カラ見ルト、取消セバ初カラ無カッタヤウニ見做サレマスガ、婚姻ハサウハ見做スコトハ出來マセヌ、子供ノ關係カラ有ッタコトヲ無カッタト法律上見テモ實際證據ガ遺ッテ居ルノデ大變困ルノデ、故ニ是ハ取消ノ日カラ婚姻ガナクナルノデ、ソレマデハ婚姻ノアツタコトヲ認メナケレバナラヌ、從ッテ此取消ノ日ト云フコトニナルノデアリマス

○小幡篤次郎君 取消ト云フノハ戸籍ニ届ケテカラデスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 此取消ハ裁判所デナケレバ出來ヌヤウニナルノデス

○三好退藏君 モウ一ツ御尋ネシマスガ私ニハハツキリイタサヌガ片山國嘉ノ意見ガ新聞ニ出テ居ッタモノガアリマスガ、何カ委員ノ方ヘ直接ニ申込ダコトデアリマス

○政府委員(梅謙次郎君) ソレハ私共モ聽イテハ居リマセヌ、此箇條ニ於テハ矢張り片山ナドノ意見ハ聽イテ定メタノデアリマス、モウ一箇條矢張り片山ナドノ意見ヲ聽イテ定メマシタノガ親子ノ條ニアリマス

○加藤弘之君 腹胎ノコトデアリマセウ

○政府委員(梅謙次郎君) 左様デス、八百二十條デス、其所ニ矢張り片山ノ意見ヲ聽イテ定メマシタルノ結婚成立ノ日ヨリ二百日後又ハ婚姻ノ解消若クハ取消ノ日ヨリ三百日内ニ生レタル子ハ婚姻中ニ腹胎シタルモノト推定ス、ト斯ウ云フコトニナツテ居リマス、是ハ矢張り片山ナドガ宜シイト云フノ但シ稀ニハ百八十日位又ハ三百二十餘日經ツテ生レルモノモアル斯ウ云フ變例ガアルカラシテ其百八十日乃至三百二十日デアッタカト記憶イタシマスガ其間ニ生レタル子ニ就テハ醫師ノ鑑定ガアツタナラバ矢張り婚姻中ニ腹胎シタルモノト見做シテ斯ウ云フ規定ヲ書イタガ宜カラウト云フ意見デアッタデアリマス、成ホド其醫師ナドノ考トシテハサウ云フ考ガ出ルノハ尤モデアリマスガ我々モ一旦ハ採用シテ見タケレドモソレモ尙段々評議ヲシテ見ルトソレハ實際同ジコトニナルノデス推定ト云フノ反對ノ證據ガ舉ルマデハ斯様ナモノト見ル、其反對ノ證據ト云フモノハ餘リ容易クハ許シマセヌノデ、夫ガ非認ノ訴ヲ起サナケレバ此推定ト云フモノハ破レヌコトニナリマス、其位ナモノデアリマスカラ此方ハ餘リ範圍ヲ廣クスルト俗ニ申ス背負込ミ物ガ多クナル、實際夫婦間ニ出來タモノデナイモノヲ法律ノ方カラ見ルト子ト見ル結果ニナルカラ推定ハナリマセヌ、推定シナイモノトスレバ實際ノ問題ニナル、ソレハ固ヨリ裁判上デハ裁判官ナドニ法醫學ナドヲ知ツテ居ル人ハナイ筈デアアルカラ醫師ニ聽イテ極メルト云フコトニ多分ハナルダラウト思フカラシテ、醫師ノ意見ニ裁判官ガ從フト云フコトニハイキマセヌ、成程裁判官ヨリハ醫師ノ方ガサウ云フコトハ能ク知ツテ居ル筈デアリマスガ、併シ時トシテハ何カ人ニ頼マレルトコトモアラウシ、見損ヒト云フコトモ田舎ナドノ良イ醫師ガ居ラヌ所ニハアルコトデ、サウ云フコトデ裁判官ガ醫師ニ從フト云フコトハ三好君ナドハ申上ルマデモナク一般ノ裁判ノ上カラ許サヌコトデアアル、サウスルト今ノヤウナ成文ヲ置クハ必要ガナイ故ニ削リマシタ、然ルニ醫者ノ方カラ見ルト削ラレタコトヲ不安心ノヤウニ見ヘルカシテ新聞ニハ書タカ知リマセヌガ、此間チヨット口頭デ其譯ヲ申サレタノデアリマス

○小幡篤次郎君 解消ハ分リマシタガ此取消ノ日ヨリト云フノハ裁判官ノ取消ト云フコトデアリマスカ或ハ斯カル場合ハ、随分夫ノ家ヲ出テ日ガ餘程經過シタ後ニ此取消ノ極マルコトダラウト思ヒマスガ、其取消ノ日カラ三百日以内ニ生レタル子ナラバ其前ノ夫ノ子デアルト云フコトヲ認メマスノハ少シ間違ノ起リサウナ場合デアリサウニ考ヘマス

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ八百二十條ニ關スル質問ト思ヒマスガ、後トデ御尋ネニナツタラ如何デスカ

○小幡篤次郎君 ソレナラバ八百二十條ノ所デ御尋ネイタシマセウ

○加藤弘之君 六箇月ト云フコトノ必要ハドウ云フ……

○政府委員(梅謙次郎君) 誠ニ御尤ナ御尋デ實ハ原案ハ四箇月トシテ置イタノデアリマスガ、所ガ片山ニ聽キマスルト、ナカノサウ云フ譯ノモノデハナイ、六箇月デモ極ク極端ニ言ッタラ或ハ足ラヌト云フカモ知ラヌガ、是ナラ

大抵大丈夫ト思フ、ドウモ四箇月位デハ實際分ラヌコトガ毎度起ツテ來ルカラ六箇月ニシテ置カケレバナラヌト云フ譯デアリマス

○子爵曾我祐準君 七百七十二條ノ但書ノ所デスガ、是ハ親ガ無理ニ男ニセイ女ニセイ婚姻ヲ許サヌ、頑固ナ爺デモ居ッテ嫁ニモヤラスト云フノデ人權ヲ主張シテ嫁ニモ參ラレ或ハ女房モ持タレルノデアリマセウガ、是ハ今迄ノ日本ノ風デ見ルト父母ノ同意ヲ得ヌデ婚姻ヲスルト云フコトハマア實際下等ノ所ニハアッタカハ知ラヌガ、法律ガ之ヲ許スト云フノハ日本ノ是マデノ慣習ニ違フヤウデアリマスガ、是ハドンナモノデアリマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 實際父母ノ同意ヲ得ルト云フコトハ今日デモイタシテ居リマス、又今後トデモイタスコトニナリマセウト存ジマス、併シソレハ德義上ノコトデアッテ今日デ法律上ハ父母ノ同意ガナクッテモ婚姻ハ出來ルノデ戸主サヘ同意スレバ宜シイノデ、稀ニハサウ云フコトモアルノデ、ソレハ今度ハ許サヌノデゴザイマス

○子爵曾我祐準君 戸主ノ許ハ何歳ニナツテモ受ケルノデスカ

○政府委員(梅謙次郎君) ソレハ生涯デス

○名村泰藏君 少シ我國ノ風俗ニ反スルヤウナコトハアリハシナイカ、私共ハ大變酷イト斯ウマア考ヘテ居リマス

○政府委員(梅謙次郎君) 酷イト云フノハ年齡ヲ限ッタコトデスカ

○名村泰藏君 左様

○政府委員(梅謙次郎君) 是ハ法典調查會デモ隨分議論ガアツテ、討議ノ末斯ウナツタノデアリマス、唯今申シマスル通り德義上トシテハ親ノ承諾ナシニ婚姻ヲ爲スト云フヤウナコトハ中流以上ニハ先ヅアリマセヌ、又今後トテモ無論サウト考ヘマス、ケレドモ若シサウナシニヤッタ時ニハアトカラ取消サル、ヤウナコトデハ實際夫婦デアッテ多クノ場合ニ隨分子ナドガ出來テ居ッテソレヲ離スト云フコトデアルト隨分酷イ結果ニナリマス、ソレデ今日ハ戸籍ニ登錄シテ仕舞ヘバアトカラ離スコトハ出來マセヌ、父母ノ同意ガアツタカナイカハ戸籍官吏キリデハ見エマセヌ、又見ルノ必要モナイ、又戸主カラ居ケナケレバナラヌカラ戸主ノ同意ヲ得ナケレバナラヌコトニナツテ居リマス、實ハ法律カラ見マスルト此方ガ現行法ヨリハ嚴ニナツテ居ルノデ、德義上父母ノ同意ヲ得ナケレバナラヌコトハ無論ノ話ト考ヘマス

○子爵松平乘承君 ドナタガ御尋ニナツタカ知リマセヌガ此七百六十九條ト七百七十條デスガ是ハ何親等ノ婚姻ハ出來ナイ、又但書ニモアル、又後トニモサウト云フコトガ、出テ居リマスガ是ハ現今ノ所トハ變リマセヌカ

○政府委員(梅謙次郎君) 全ク變ラヌト云フコトハ申上ゲ兼ネマスガ、原則ハ同ジ事デゴザイマス、唯此養子ト養方ノ傍系血族トノ間ハ矢張り其一旦此他家ノ養女トシテデナケレバ婚姻ガ出來ヌト云フ今日ハコトニナツテ居リマス、ソレヲ其今度ハサウ云フホンノ形式丈ケノ事ハシナクッテモ宜シイ、直ニ婚姻ヲシテモ宜シイト致シマシタ點ダケガ現行法ト異ッテ居リマス、併シ

其他家ニ養女トシテヤルノハ宜シイ殆ド同ジ事デ

○子爵松平乗承君 其點丈ケデゴザイマスカ

○政府委員(梅謙次郎君) 左様デゴザイマス

○委員長(侯爵黒田長成君) 諸君ニ御相談致シマスガ、今カラズツト引續イテ

マダ御議シニナリマスカ、ソレトモ大抵ノ事ナラバ明日午前カラ成ルベク早
ク始メテ明日十分調査スルコトニ致シマセウカ

○加藤弘之君 私ハ明日ハ……

○三浦安君 モウチツト今日遅クマデヤツテハ如何デス

○村田保君 明日午前カラ如何デス

○委員長(侯爵黒田長成君) 午前九時カラト致シマセウ

○子爵曾我祐準君 午前ハ軍機ノ方ガ始マリマスカラ……

○委員長(侯爵黒田長成君) ソレハ據ロゴザイマセヌ、ソレデハ明日午前九

時カラト致シマス、別段明日ハ御通知ヲ致シマセヌカラ九時カラ開キマス

午後六時十三分散會

明治三十一年六月八日印刷

明治三十一年六月八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局